

広島県福山市におけるメガソーラー発電所の建設計画について

当社は本日、当社初となるメガソーラー(大規模太陽光)発電所を広島県福山市 箕沖(みのおき)地区の当社所有地へ建設することについて、福山市および広島県に対して申入れを行いました。

開発規模は3,000kWで、当社サービスエリア内最大の太陽光発電設備となり、これにより、当社の二酸化炭素排出量を2,000t-CO₂/年程度削減できるものと見込んでいます。

今後、平成22年度の着工、平成24年度の運転開始を目指して、地元の皆さまおよび関係自治体などのご理解・ご協力をいただきながら、計画を進めてまいります。

当社は、地球温暖化などの環境問題への取り組みを重要課題の一つとして位置付け、低炭素社会の実現を目指し、原子力開発の着実な推進、原子力発電所の安全・安定運転、LNG(液化天然ガス)利用の拡大、新エネルギー導入の促進、石炭高度利用技術の開発などに、積極的に取り組んでいます。

本計画は、こうした取り組みの一環であり、当社は、2020年度までに1万kW程度を目安に、引き続きメガソーラー発電の開発を進めてまいります。

【福山太陽光発電所(仮称)建設計画の概要】

所在地	広島県福山市 箕沖(みのおき)(当社所有地)
出力規模	3,000kW
年間発電電力量 (見込み)	約315万kWh (一般家庭約900世帯の年間使用電力量に相当)
二酸化炭素削減量	2,000t-CO ₂ /年
着工予定	平成22年度(目途)
運転開始予定	平成24年度(目途)

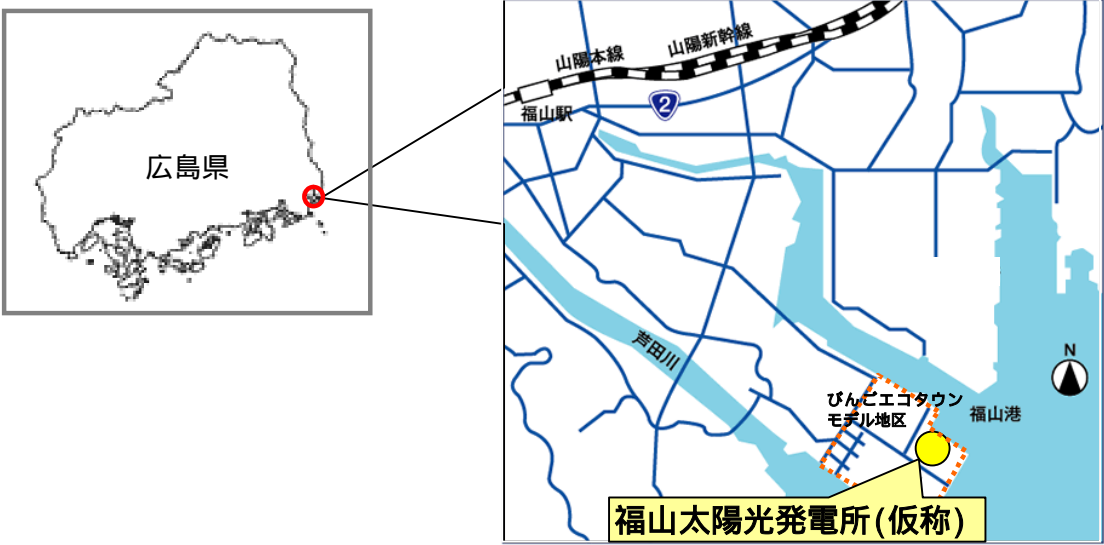
以上

【添付資料】

 [福山太陽光発電所\(仮称\)位置図・設置イメージ図\[PDF:115KB\]](#)

福山太陽光発電所(仮称)位置図・設置イメージ図

【位置図】



【福山太陽光発電所(仮称)設置イメージ図】

